

高倉通信

平川市
東奥日報
尾上販売店
第143号

東奥日報
朝日
読売
スポ
毎日
日本
経済
新聞
各種

第37回平川市おのえ花と植木まつり

4月28日から5月6日まで猿賀公園内で行われた「おのえ花と植木まつり」。

今年は園内の桜がすでに満開を過ぎての開幕となりましたが、植木や花苗を買い求めたり、多様な催しを楽しむ大勢の家族連れでにぎわいました。



色とりどりの花や庭木を品さだめ



綱渡りに挑戦 (見晴ヶ池)

平川市子どもフェスティバル

5月5日のこどもの日に、平川市文化センターで「子どもフェスティバル」が行われ、映画鑑賞やおはじき、めんこなど懐かしい遊びもあり、多くの子どもたちが楽しんでいました。

なかでも歓声があがっていたのは「チャンバラ合戦」で、スポンジの刀で相手の腕についたボールを落とし、多く残った



赤軍と青軍に分かれて合戦を繰り広げました

チームが勝ちというものが親子合わせて200人以上が参加し、大いに盛り上がっていました。

たまゆら 玉響書院 書作展

4月27日～4月30日まで、弘前市百石町展示館

において同院主宰の、西谷昇仙さん(高木)や門

下のみなさんらによる書作展が行われました。

さまざまな書体、表現があり、心打つみことな作品が並ぶなかで、習い始めて20年以上になるという一戸吟月さんは、石川啄木の歌を含め2作を出品しました。

書道教室に通う、子どもを送り迎えをきっかけに習い始め、いつのまにかその魅力にとりつかれた一戸さん。今回の作品は自分が好きな平仮名と漢字の混じった調和体で、手ほどきを受けながら練習を重ね、ようやく納得できる作品に仕上がりました。今後の目標について一戸さんは「すぐに次の展示会に向けて準備にとりかかりますが、出来るだけ長く続けたいです」と話していました。



一戸吟月さんと作品

町会紹介(十二) 南田町会

南田町会の取り組みを藤田正廣町会長さんに聞きました。

110世帯程が加入している南田町会は、3月25日に総会を行い、今年度は7月から約3カ月間農村婦人の家改修工事のため、尾上町会と合同の防災訓練及び、納涼祭は名称を変えて秋以降に。会員交流会や美化活動は見送り、工事に伴う物品の搬出・搬入や、集会所の搬出後の祝賀会など、関連した事業が予定されています。



南田町内クリーン作戦